

第2回 小児科精神科合同研究会

日時：平成19年4月25日(水)19時から

場所：精神科医局

内容：自閉症スペクトラム障害には双極性障害の併存が多い

～高機能患者の観察から～
(精神科 棟居俊夫)

意図：自閉症スペクトラム障害(ASD)の comorbidityの検討は意外に少ない。臨床的に観察していると、精神病性障害や強迫性障害などよりも双極性障害(BP)の併存が多いと感ずる。双生児法による検討は、ASDもBPも遺伝の関与が濃厚であることを示している。近年、盛んなASDの遺伝子解析はBPを加味することにより、より興味深い結果を生むかもしれない。

連絡先:精神科 棟居

munesue@med.kanazawa-u.ac.jp